

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成30年12月13日(2018.12.13)

【公開番号】特開2016-224910(P2016-224910A)
 【公開日】平成28年12月28日(2016.12.28)
 【年通号数】公開・登録公報2016-070
 【出願番号】特願2016-50262(P2016-50262)
 【国際特許分類】

G 0 7 D 9/00 (2006.01)

B 6 5 H 5/38 (2006.01)

【F I】

G 0 7 D 9/00 4 1 6 C

G 0 7 D 9/00 4 0 8 E

B 6 5 H 5/38

【手続補正書】

【提出日】平成30年10月29日(2018.10.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

【図1】現金自動預払機の構成を示す略線的斜視図である。

【図2】紙幣入出金機の構成を示す略線図である。

【図3】紙幣入出金機における上部ユニット及び下部ユニットのスライドを示す略線図である。

【図4】下部ユニット及び下部フレームの構成を示す略線図である。

【図5】収納庫案内部の構成を示す略線的三面図である。

【図6】受渡部の構成を示す略線的三面図である。

【図7】第1の実施の形態による対向位置に配置された紙幣収納庫及び受渡部の構成を示す略線図である。

【図8】第1の実施の形態による溝部及び位置規定部の構成並びに爪部同士の噛み合わせを示す略線図である。

【図9】位置規定部による収納庫案内部の位置の修正を示す略線図である。

【図10】第2の実施の形態による対向位置に配置された紙幣収納庫及び受渡部の構成を示す略線図である。

【図11】第2の実施の形態による溝部及び位置規定部の構成並びに爪部同士の噛み合わせを示す略線図である。

【図12】第3の実施の形態による紙幣入出金機の構成を示す略線図である。

【図13】第3の実施の形態による下部ユニット及び下部フレームの構成を示す略線的斜視図である。

【図14】第3の実施の形態による紙幣収納庫の構成を示す略線的斜視図である。

【図15】第3の実施の形態によるリジェクト収納庫の構成を示す略線的斜視図である。

【図16】第3の実施の形態による紙幣収納庫案内部の構成を示す略線的三面図である。

【図17】第3の実施の形態による受渡部の構成を示す略線的斜視図である。

【図18】第3の実施の形態による受渡部の構成を示す略線的三面図である。

【図19】第3の実施の形態によるリジェクト収納庫案内部の構成を示す略線的三面図である。

【図 2 0】第 3 の実施の形態による受渡部の構成を示す略線的斜視図である。

【図 2 1】第 3 の実施の形態による受渡部の構成を示す略線的三面図である。

【図 2 2】後面機型の紙幣入出金機の構成を示す略線図である。

【図 2 3】他の実施の形態による位置規定部の構成を示す略線図である。

【図 2 4】他の実施の形態による溝部の構成を示す略線図である。

【図 2 5】他の実施の形態による位置規定部及び案内側面の構成を示す略線図である。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0088

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0088】

また紙幣入出金機 10 は、位置規定部 70 及び溝部 36 における差分値 L12 を、収納庫搬送ガイド群 31 における隙間 44 の長さ L4 と受渡部搬送ガイド群 51 における爪部 62 の爪体 63 の長さ L3 との差分値 L34 よりも小さくした。さらに紙幣入出金機 10 は、常に左爪隙間 G3L よりも左ローラ隙間 G1L の方が小さくなり、且つ常に右爪隙間 G3R よりも右ローラ隙間 G1R の方が小さくなるよう、位置規定部 70 の取付位置及び溝部 36 の形成位置をそれぞれ適切に定めた(図 8)。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0129

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0129】

図 16 と対応する図 19 に示すように、リジェクト収納庫案内部 240 には、リジェクト収納庫 227 の中央に近い位置、すなわち内側に配置された収納庫内搬送ガイド 232 と、リジェクト収納庫 227 の中央から離れた位置、すなわち外側に配置された収納庫外搬送ガイド 233 とが設けられている。すなわちリジェクト収納庫案内部 240 は、紙幣収納庫案内部 230 と比較して、収納庫内搬送ガイド 232 及び収納庫外搬送ガイド 233 が前後反対に設けられている。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0130

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0130】

また収納庫筐体 227C の上面には、紙幣収納庫 226 と前後反対になるように、収納庫外搬送ガイド 233 の前側に保護爪部 237 が設けられると共に、収納庫内搬送ガイド 232 の後側に保護爪部 236 が設けられている。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】図面

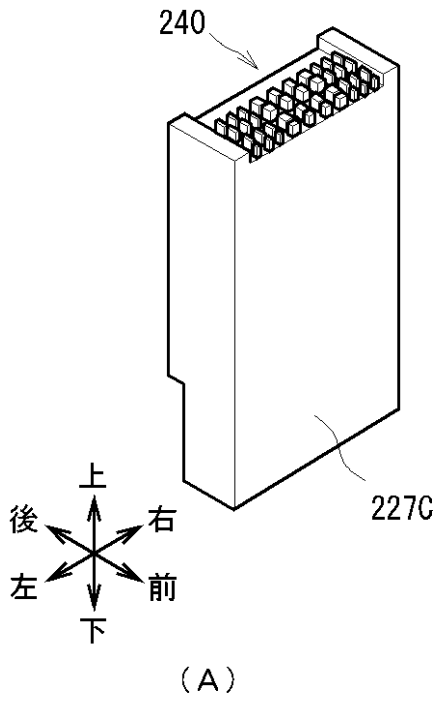
【補正対象項目名】図 15

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 1 5 】

227



227

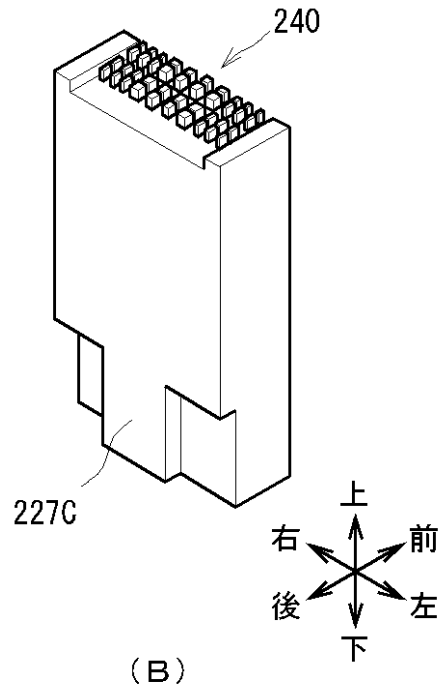


图 1 5